



海外在住日本人の自

きびしい

カッパさん

専業主婦 40代 子供3人

ブログアドレス http://blog.livedoor.jp/france_kappa/

「ここが変だよ、日本のTV」

皆さん、こんにちは！

今年は久しぶりに祖国に里帰りして来ました。

今はネットがあるから海外にいても日本の

情報は皆さんと変わらないはず...

もう在外日本人も『浦島太郎』状態脱出です。

ネット様様、ありがたや、ありがたや。

私はネットしか見ていないわけですから、

いわゆる『ネット住人』というわけですね。



さて日本滞在中、
子連れで走り回っていたのでネットはほとんど見ず、
たまにTVを眺めているだけでした。

...すると...アラ、不思議！

世界が『日本』だけ、もっと言うと『日本・中国・韓国』だけになってしまいました。

NHKの海外ニュースを見ていても、ちっとも身近に感じる事ができません。

『中国・韓国』以外の『世界』が遠い宇宙の彼方に飛んでいってしまいます。

なぜ、なぜ、何で？

民放でやっているのは『大食い大会』だとか

『マグロ釣り』だとかの番組ばかり。

『大食い』もいいですけど、世界では飢餓で今の瞬間でも人が死んでいるということ知っているのでしょうか？

面白おかしいバラエティ番組があるのは構いませんが、それと同じ力の入れ方で、例えば『アフリカ問題』を扱っている番組は、存在しないのでしょうか？新聞の番組欄をいくら探してもありません。

日本の食糧自給率 40%といます。

今TVで扱うべきは『どうすれば自給率を、上げられるか？』だと思います。

世界では食料資源問題はこれからますます重要性を増していくでしょうし、もし日本が戦前の、A B C D包囲網のように海上封鎖にあったらどうなるのでしょうか？

NHKで年金問題の討論がありました。

でも、海外から祖国を見ている身としましては...考えてしまうんです。

年金も大切だけど、だったらどうして同じだけの問題意識を持って、たとえば

『自衛隊のインド洋での給油活動』にスポットを当てないのか？と。

食糧問題と同じくらい大切な、エネルギー問題。

日本の繁栄を、根底で支えている石油は **100%輸入** で、その80%は中東に依存しています。

(戦前は90%を米国に依存していました)。

中東から原油を運んでくるタンカー、その海路を、各国の軍隊が協力しあって海賊やテロの脅威から守っているわけで、日本は現憲法のできる範囲で協力しているわけです。

ここで何かあったら一番困るのは石油の自給ができない日本。だから一番関心を払わなくてはならないのは日本人のほうでしょう。それに国が崩れてしまっただけで、年金どころの騒ぎじゃないと思いますよ。エネルギーがあって食料があって、その上での年金問題。

こちらフランスでも年金問題は大変で、よくニュースになっていますが、

「どの国でも年金制度が破綻しかけていくけど、日本だけは大丈夫。それは日本人は退職してからも働くからだ。」とラジオでやっていました。

...本当ですか？(笑)

年金制度が問題になっているのは日本だけではないんです。

というか、世界中に、年金制度がある国自体が、いくつあるのでしょうか？

野党のスローガンは『生活第一』だそうですが...何当たり前のこと言ってるんでしょう？

フランスより愛を込めて

今回は、在仏8年の、カッパさんの記事をご紹介します。
いたします。



C MPC



の法律などに反対して手紙を書いたり、デモをしたりしてますよ(笑) 新聞記者とか警察の許可とか、自分達で手配するそうです。」

[まじょりー編集部]

「フランスの野菜の常識としては...」

[カッパ]

「う〜ん、日本よりは雑把でしょうか。スーパーでも、野菜は山積みになって自分で好きなを選んでビニール袋に入れて重さで計算します。

そうでないのもありますけど...肉は最近日本みたく皆トレーに入ってます

ね。だんだん日本に似てきたのかな(笑)

あ、でもビニール買い物袋は、ほとんどなくなりましたね。袋を買うか、自分で持っていくか。

田舎は車社会で、一度にすごい量買うので、レジに並んでから(買い物袋持ってくるの忘れてて)『しまった〜!』と... (笑)

[まじょりー編集部]

「年金の事はどうですか?」

[カッパ]

「うーん...、大変ですよ、どこも。

ただ、よく日本で『社会福祉充実』を声高に訴え、『欧州を見習え』という人たちがいますが...欧州、その分税金は高いですよ。フランスは消費税19.6%、北欧では20~22%。その他の税率も高い...

とにかく『取られる』...それでも財政難で支給条件が厳しくなってますからね。

福祉充実はもっともですけど、そちらの方(重税)もちゃんと説明してもらわなければ...高福祉・低税率という『いいとこ取り』はありませんよ...という(笑)」

[まじょりー編集部]

「カッパさんいかがでしょう?この辺りの話

フランスと日本の違いは...」

[カッパ]

「ええ、日本では政治の話をするのが胡散臭がる人がホントに多いですよ。

なにか、政治の話をするのは特殊な活動家みたいな目で見られる感じがすし...」

「フランスでは、高校生でも政治に関心を持って話しますし実際、政府が決めた教育関係

「あはは、ホントに」

「あはは、ホントに」



誰だって目の前の生活が大切。けれどその生活は世界と繋がっています。世界情勢と国内情勢は直結しています。

たとえば中国は台湾を併合したがついていますが、もしそれが現実となってしまったら台湾周辺の海は中国の海となってしまいます。すると中東からマレー半島沖のマラッカ海峡を通過して台湾脇を通過して日本へ来る原油タンカーの海路が中国の支配下に入ってしまうですね。

中国は、現在進行形で、チベットや、東トルキスタン(ウイグル自治区)を、侵略しているような国ですよ...マジで怖いですよ、私は。

こういう事こそドンドンTV番組でスポット当てて討論するべきだと思うのですけどね。

編集部

フランスと言えば、パリ・エッフェル塔などを、私達は思い浮かべると思いますが...

そんなエッフェル塔など見えない、フランスの片田舎にお住まいのカッパさん(笑)の...この記事がブログに載ったのが 1/12 ...

その後、中国の毒入り餃子の報道が出たのが 1/30 ...

まさに、カッパさんの仰っていた「食料自給率40%」のお話が、皮肉にも、毒入り餃子の報道によって、突然クローズアップされましたね。

ネット住人の間では、もう何年も前から叫ばれていた危機が、やっとやっと、今、テレビで報道され始めました。

[まじょりー編集部]

「カッパさんいかがでしょう?この辺りの話フランスと日本の違いは...」

[カッパ]

「ええ、日本では政治の話をするのが胡散臭がる人がホントに多いですよ。

なにか、政治の話をするのは特殊な活動家みたいな目で見られる感じがすし...」

「フランスでは、高校生でも政治に関心を持って話しますし実際、政府が決めた教育関係

